

還暦は赤いちゃんちゃんこを着るという習慣もありますが、今のところ着る予定はありません。むしろ多くの方のご支援・ご指導があり、60歳の通過点を迎えられたことに対し、感謝をする節目と考えております。この思いをお伝えするためにお世話になった方々への感謝ということを形にしたいと考えました。

堤直美さんという彫刻家がおられます。その方に虎の置物を作りたいと相談し作っていただくことが出来ました。堤先生が「名前を付ける」というので、「隆虎(りゅうこ)」とつけました。龍と虎の竜虎をもじって、自分の名前の隆と虎で「隆虎」です。

一部の方にはお渡ししておりますが、今後とも皆様のご指導・ご鞭撻をいただく意味も含め、皆さまの傍に置いていただければ幸いです。置いていただける方はお声掛けください。

\*\*\*\*\*

### 五島昭浩君

明けましておめでとうございます。還暦という大きな節目を迎え、5回目の年男となりました。多少ガタがきているところもあるのは確かですが、気力・体力共に衰えているつもりはありませんので、仕事の面、プライベートの面でもこれまでと同様、精力的に取り組んでいきたいと思っております。



今年の目標は、仕事の面においてはコロナで不足しがちな社内におけるコミュニケーションの活性化と、事業活動で炭素を多く排出する立場として、カーボンニュートラルに向けて真剣に取り組んでいきたいと思っております。また、プライベートの面では、昨年・一昨年とコロナの関係で中止となった50歳以上のバレーボール全国大会「ヴィンテージ8's」の出場に向け週1回の練習を継続し技術・体力の維持を図っていききたいと思います。

還暦を迎える事にピンときていない現状ですが、この節目を機に今後の目標や希望へ向け、精進していきたいと思っております。今後ともよろしくお願いたします。

\*\*\*\*\*

### 金子恵一朗君

あけましておめでとうございます。金子工務店の金子です。早いもので今年の3月で入会しまして丸4年が経過します。今年は寅年ということで1974年生まれの子年男として抱負を語らせていただきます。



そこで、今年の寅年はどういう年か調べてみました。既に知っている方もいらっしゃるかと思いますがお付き合いください。

まず「干支」と「十二支」は違う意味ということで皆さんご存知でしたでしょうか?恥ずかしながら私は初めて知りました。今年2022年は寅年ですが、本来の干支でいうと壬寅(みずのえとら)だそうです。

干支は「十干」{じっかん}漢数字のじゅうにほす乾かすのかんと「十二支」の組み合わせです。「十二支」はご存知の通り、子・丑・寅・卯・辰・巳・午・未・申・酉・戌・亥と、その年を12種類の動物になぞらえたもので、年の他にも時刻や方角を表します。この十二支が「干支」の意味で用いられることがありますが、干支とは本来「十干十二支(じっかんじゅうにし)」を略した呼び名で、「十干(じっかん)」と十二支を組み合わせたものです。

「十干」とは、甲(こう:きのえ)、乙(おつ:きのと)、丙(へい:ひのえ)、丁(てい:ひのと)、戊(ぼ:つちのえ)、己(き:つちのと)、庚(こう:かのえ)、辛(しん:かのと)、壬(じん:みずのえ)、癸(き:みずのと)の総称で、もとは1から10までのものを数えるための言葉です。

2021年は十二支でいうと「丑年」うしどしですが、十干でいうと第8位を表す「辛」{しん:からい、つらい}の年。干支はこれらを組み合わせた「辛丑(かのとうし)」でした。つまり、2022年は十二支でいうと「寅年」、十干では「壬」(じん:みずのえ)となり干支は「壬寅」(みずのえとら)となります。壬という漢字を説明するのに熟語を調べたのですが分かりやすいものがありませんでした。一番わかりやすいのが日本史で言う壬申の乱のじんがその漢字になります。この壬申も干支になりまして、みずのえさるとなり近々では1992年が壬申で次は10と12の倍数の60で1992年から60年後の2052年が壬申の年になります。ですので次のみずのえとらは60年後の2082年になります。

では2022年の壬寅(みずのえとら)の干支でいう意味はどうなるかですが、十二支や十干は数や方角だけでなく、それぞれ独自の意味を持っていて、例えば「壬」が持つのは第9位の他、女性のお腹に子供を宿す「妊」妊婦のにんの一部であることから「はらむ」「生まれる」という意味があります。「寅」はもともと「演」演劇のえんが由来といわれ「人の前に立つ」、演と同じ読み「延(えん)」から「延ばす・成長する」という意味を持っています。

この2つの組み合わせである壬寅(みずのえとら)には、「新しく立ち上がること」や「生まれたものが成長すること」といった縁起のよさを表しているそうです。

ちなみにですが過去の寅年を振り返ってみますと、